

名古屋港高潮防波堤の嵩上・補強工事

～高潮・津波から国民の生命と財産を守る～

発注者:名古屋港湾事務所
受注者:五洋建設株式会社



2010年入社 宮崎 恵介

東京支店に入社し、離島のケーソン据付工事等に携わってきました。昨年4月名古屋支店に転勤し、津松阪で海岸堤防の改良工事に従事しました。

◆建設業に入った動機・魅力

建設業は人と人が関わり、モノづくりをする仕事です。工事現場では大きな重機が働いているイメージがありますが、重機を動かしているのも人、人が集まり、協力してモノができます。機械ではなく、人の繋がりで造り上げる仕事に大きな魅力を感じました。

◆建設業入職を希望する若者へのメッセージ

私達が何気なく使っている電気や水道、道路や橋、建築物等の社会資本は、建設業界で働く我々の先輩方が作り上げてきたものです。そう考えると、建設業のスケールの大きさを感じるのではないのでしょうか。

人と人とのつながりを大切にし、人や社会に役立つモノを一緒に作りあげましょう!!



ー現場での私の役割ー

現場の作業は、工事が日々進捗するので、毎日やることが変わっていきます。現場を効率よく運営するための段取りを考えるのが私の役割です。主に材料の数量確認や発注、測量、協力業者との調整を行っています。

現場で一番大切にしていることは、作業を行う人達とのコミュニケーションを十分に図ることです。自分の考えを相手に明確に伝え、相談し、連携して作業することを念頭に置きながら、日々の現場運営に励んでいます。

